

アルプス薬品工業(株)

飛騨市・医薬品製造・販売

平成30年度
認定

年次有給休暇の取得率向上や、時間外労働の削減のための分析を細かく行い、作業の効率化を推進。従業員の健康や女性が工場で働きやすい環境を整えるなど、働き方改革に幅広く取り組んでいる。

従業員数／男性277名 女性64名 計341名 ※平成31年1月現在

製造
産業



2018年度には初めて工場働く女性従業員を2人採用。女性が働きやすい環境の整備に力を入れる。

女性のための職場改善と健康促進を徹底

毎年、部門ごとに年次有給休暇の取得状況を分析。取得率向上の対策を次年度の事業計画に組み込んだことで、取得率が2016年の54.3%から17年は67.5%までに上昇した。

生産性の向上を図るため、18年度から経営コンサルタントとワークフローシステムを導入。作業が停滞

する工程を毎月分析し、停滞する間に別の作業を行うなど作業の効率化を進めた結果、時間外労働の削減につながっている。

女性従業員がいなかった工場には、18年度から2人を配置。第二製造部の小林圭子さんは「重たい物運べるように電動リフトを導入してくれたので女性でも問題なく働ける」と会社の配慮に感謝する。

女性が働きやすい職場環境を整備するため「女性雇用促進協議会」を立ち上げ、毎月1回の女性社員との面談に加えて産業カウンセラ

ーとの面談を実施。仕事や将来の悩みなどの相談に乗っている。女性目線による職場環境改善を図る提案の場にもなっており、実際にトイ

レやシャワールームの改修を行った。従業員健康に配慮し、18年度に「心の健康づくり計画」を策定し、年間計画でメンタルヘルス研修やス

トレスチェックを実施。禁煙対策に力を入れており、禁煙促進のプロジェクトチームを立ち上げた。喫煙者に関するアンケートを行い、禁煙外

来用の費用を会社で全額負担した。その結果、約90人いた喫煙者が約30人に減少するなど、従業員の健

康管理に貢献している。



禁煙促進のプロジェクトチームを立ち上げ禁煙外来用の費用を会社で負担した結果、多くの従業員が禁煙に成功している。